

業務概要

業務名 令和5年度 那覇港海域環境保全計画策定に係る調査業務委託

1. 業務目的

那覇港では、平成15年3月の港湾計画の改訂を受け、平成18年に「那覇港(浦添ふ頭地区)港湾整備に伴う海域環境保全マニュアル」を策定しており、当該マニュアルは、主に浦添ふ頭地区海域において、サンゴ類、藻場、干潟や希少種であるカサノリを対象に、自然的環境を保全するゾーンにおける保全・活用・維持管理等を取りまとめたものである。

昨今、世界的にはカーボンニュートラルポートに向けた取組が行われており、国内の重要港湾の管理者においてはカーボンニュートラルポート(CNP)形成計画を策定することとされ、CNP形成にあたっては、ブルーカーボン生態系の造成・再生・保全等について位置付けることとされている。

那覇港港湾区域内では、ブルーカーボン生態系である藻場が多く確認されていることから、ブルーカーボン生態系に係る検討も重要となっている。

これらのことから、令和4年度の港湾計画改訂や昨今の港湾における情勢、「那覇港(浦添ふ頭地区)港湾整備に伴う海域環境保全マニュアル」を踏まえ、那覇港港湾区域全体におけるサンゴ類、藻場、干潟や希少種であるカサノリ類の造成・再生・保全に係る那覇港海域環境保全計画策定に向けた基礎調査を行うものである。

2. 履行期限

契約締結日の翌日から令和6年2月29日

3. 履行場所

那覇港地内

4. 業務内容

(1) 計画準備

本業務を実施するにあたり、目的及び内容を把握し業務計画を作成する。

(2) 現況の整理

① 保全策等の実施状況や過年度調査結果の整理

那覇港におけるマニュアル策定後の保全策の実施状況を取りまとめるとともに、過年度調査結果の変遷等を整理し、マニュアル改訂に向けた基礎資料とする。

② 港湾計画改訂内容の整理

令和4年度的那覇港港湾計画改訂における変更内容及び環境影響を整理し、今後の対策等の検討の基礎資料とする。

③ 他港湾の動向等の情報収集

ブルーカーボン生態系等に係る国や他港湾の動向等について情報収集を行う。

(3)底質分類図の精査検討

① 現地踏査による補正

「令和4年度那覇港港湾計画改訂に係る環境影響予測評価業務」において実施されたドローン調査結果をもとに、現地踏査を実施し、当該業務で作成された底質分類図の精査を行う。

② 結果の整理

現地踏査結果をとりまとめ、底質分類図の更新を行う。底質分類図は保全策の検討等に活用できるよう、現地の写真やドローン写真と合わせて整理する。

(4)基本方針(案)の作成

現況の整理結果を踏まえ、那覇港港湾区域全域における環境保全に係る基本方針を策定する。

(5)検討委員会の運営補助

那覇港海域環境保全計画検討委員会の運営補助を行う。委員会は現況等整理、基本方針(案)作成後に1回の開催を想定している。

【運営補助の具体内容】

- (1) 委員会運営に係る庶務
- (2) 委員会の司会、進行
- (3) 委員会資料の説明・対応
- (4) 委員への旅費、謝礼(※謝礼は、行政機関を除く)
- (5) その他、委員会開催に必要な経費

※委員会開催会場は受注後に協議して決定する。また、委員への旅費、謝礼及び委員会会場に係る費用については別途協議する。

(6)報告書作成

以上の検討結果を取りまとめた報告書を作成する。

(7)協議・打合せ

協議・打合せは、事前協議、中間協議、最終報告の3回を基本とする。

5. 成果品

本委託における成果の提出物は以下のとおりとする。

- | | |
|----------------------|----|
| ・電子媒体(CD-RもしくはDVD-R) | 2部 |
| ・業務報告書(黒表紙金文字) | 2部 |